

平成29年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会 会議録

- 日 時 : 平成29年6月8日(木) 11:00~12:00
 場 所 : 東別館9階特別中会議室
 出席者 : (推進委員会委員) 出席9名、欠席1名 ※別紙のとおり
 (事務局) 総務部長、情報システム課長、他3名
 会次第 : 1 開会
 2 総務部長あいさつ
 3 委員紹介
 4 委員長及び副委員長の選出
 5 議事
 (1) 第三次鹿児島市地域情報化計画の進捗状況について
 (2) 次期鹿児島市地域情報化計画策定事業について
 6 閉会
 議事概要 : 以下のとおり

発言者	発言内容
【会次第4】委員長及び副委員長の選出	
	・委員長に萩野委員、副委員長に森委員を選出
【会次第5】議事(1)第三次鹿児島市地域情報化計画の進捗状況について	
事務局	・「資料1」に基づき説明
	質疑応答
委員	・インターネットを活用した119番通報システムについては、消防庁から報告書が示されたことで、今後積極的にシステム導入を進めていくことになるのか。
事務局	・報告書を踏まえ、また、他都市消防局の動向を注視しながら、今後検討していくことになる。このシステムは、声で119番通報できない障害者の方などが、スマートフォンなどを使って、どこからでも通報できるような仕組みを検討しているものであるが、本市のシステムだけでなく、他の自治体のシステムとの連携が必要となってくるものである。
委員	・自治体ごとで整備しないといけないものなのか。国が開発したシステムを自治体ごとにカスタマイズしていくものなのか。
事務局	・システムの詳細までは把握できていない。
委員	・このシステムは本市だけでできるものではないようだが、障害者にとっては非常に重要なことなので、システム導入に向け、早めに取り組んでいただきたい。
	・Wi-Fiの設置場所については、外国人をはじめとする観光客のニーズも増えていることから、市内各所に広げていく方向で検討してもらいたい。
事務局	・関係部署にお伝えする。
委員	・ITフェスタは昨年度で終了したと聞いているが、今年度も実施する予定なのか。
事務局	・ITフェスタは昨年度で終了した。計画期間の途中で終了した具体策については、達成したという状況が分かるように残して整理している。

発言者	発言内容
委員 事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> ICT基礎講座について、公民館での講座をいくつか担当しているが、パソコンは更新されているが、インターネットがなかなか繋がらない状況にあり、環境が整っていない。ICT基礎講座に関しては目標値には達しているとなっているが、充実度としてはどうかと感じている。 関係部署に問い合わせて、公民館の状況を確認したい。 肝心のインフラの整備が不十分だと感じている。次期計画では、Wi-Fi等のインフラ整備に係る施策があったほうがよいのでは。
【会次第5】議事(2) 次期鹿児島市地域情報化計画策定事業について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 「資料2」に基づき説明
委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 委員	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 質疑応答 </div> <p>(平成28年度に実施した「情報化に関する市民意識調査」の結果に関して)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市のインターネット利用率については、固定化されているように感じる。高齢化率などの要因も考えられるが、分析はできているのか。また、本市は都市部であるにもかかわらず、全国平均よりもインターネット利用率が低いという結果に違和感を感じる。 利用率と高齢化率との関係性までは分析できていない。 インターネットで利用するサービスで、電子メール利用が多いという結果は意外に感じている。仕事上では電子メールを使うが、日常生活で電子メールを使う機会はすごく減っていると感じている。この結果は、仕事用のものなのか、日常生活での利用のものなのか。 仕事用と日常生活での利用の区分なく、合わせた結果である。 サンサンコールかごしまは、案外使われていると感じるが、利用件数は増えているのか。 資料の指標は一時対応完了率であり、利用件数は関係部署に確認が必要。 サンサンコールかごしまの窓口は電話だけなのか。インターネット上からでも問い合わせできるのか。また、その割合は分かるのか。 電話やインターネット上からの問い合わせも可能である。割合については、関係部署に確認したい。 防災情報は、発信した情報の受け手を増やす、また、情報を受け取らず仕組みの多様化を検討する必要がある。情報の入手方法について、常に発信していく努力を。次期計画の中でも検討してほしい。 インターネット利用率やSNSの利用、インターネットで利用するサービスなどを年代別で見えていくと、計画の中で重点とすべきことがはっきりするのではないか。 サンサンコールかごしまの利用実績についても、詳しい数字を提示してほしい。

【別紙】

平成29年度第1回鹿児島市地域情報化推進委員会 委員名簿

No.	所属	役職	氏名	備考
1	特定非営利活動法人 鹿児島インフアーメーション	会員	カイ カオル 甲斐 薫	
2	KCS鹿児島情報専門学校	講師	カガワ アサミ 香川 麻美	
3	公募委員		カシワギ リサ 柏木 梨沙	
4	公益社団法人鹿児島青年会議所	国際室長	トクナガ アリサ 徳永 麻里紗	欠席
5	公募委員		ナカゾノ シンゴ 中園 信吾	
6	鹿児島大学法文学部	教授	ハギノ マコト 萩野 誠	
7	株式会社鹿児島TLO	代表取締役社長	フキドメ ヒロミ 吹留 博実	
8	日本政策投資銀行南九州支店	次長兼企画調査課長	ホリエ ジュンジ 堀江 順司	
9	一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会	理事	マツモト 松元 まや	
10	鹿児島大学 学術情報基盤センター	センター長	モリ クニヒロ 森 邦彦	

※50音順(敬称略)